

図書館事業

1. 図書館ボランティア活動の推進

(1) 障がい者サービス

図書館利用に障がいのある利用者に対しては、対面朗読の実施や、録音図書・布の絵本の制作をボランティアの協力のもとに行い、各ボランティアに対しては勉強会の実施や制作作業のサポートを行った。

① 対面朗読の実施

視覚障がい者等に希望の資料を朗読する対面朗読サービスを実施し、延べ126回の利用があった。

② さわる絵本・布の絵本の制作

視覚等に障がいのある方でも楽しめる布の絵本をボランティアの協力により、2タイトル制作した。

(2) 児童・ヤングサービス

子ども達に読書の楽しさを伝えるために、ボランティアの協力を得ておはなし会や、保健センターの4か月児健康診査で行われるブックスタート事業での読み聞かせの実演や学校などでの「えほんのひろば」を実施した。また、児童書に関する知識、選び方、読み聞かせの技術・知識を学び、スキルアップするためのボランティア講座を実施した。その他、高校生のボランティア活動体験希望者を募集した。

① 「読み聞かせボランティア講座」(全5回、ボランティアとの協働事業)(参加人数:延べ56人)

② スキルアップ講座「幼い子どもと本を楽しむために」(全3回)(参加人数:延べ101人)

③ フォローアップ講座「絵本をもっと深く読み取るには」(全1回)(参加人数:33人)

④ おはなし会の開催(全80回)(参加人数:544人)

ボランティアとの協働でおはなし会を開催し、おはなしや読み聞かせ、わらべうた等を楽しんだ。

⑤ ブックスタート事業への派遣(全18回)(派遣ボランティア 延べ37人)

⑥ 夏休み高校生ボランティア 本の配架や整理と、傷んだ本の修理を行った。5人の参加があった。

2. 読書振興

(1) 読書振興につなげる多様な講座の開催

「読書のまち 河内長野」を推進するため、本図書館で所蔵する貴重な郷土資料の修復や展示の実施、また、市史編修の際に使用した郷土資料の古文書を活用しての古文書講座を開催した。その他、本市の歴史や貴重な文化遺産を学ぶ講座も開催した。

① 図書館歴史講座「知られざる河内長野の歴史」(全2回)(参加人数:延べ132人)・「古文書講座」(全6回)(参加人数:延べ370人)・文化遺産講座(全6回)(参加人数:延べ332人)

② 「生活に役立つ図書館講座」・「図書館連携事業」(計4回)(参加人数:延べ133人)

「本当にお得!?電力自由化の話」、「これで納得!マイナンバーの話」と題した講座を開催したほか、日本政策金融公庫の開催する創業・教育費に関するセミナーと連携して、関連図書の展示を行うなど、生活に役立つ情報を提供した。

③ 「三市図書館連携講座」(全3回)(参加人数:延べ145人)

広域相互利用協定を結ぶ富田林市立金剛図書館・大阪狭山市立図書館と今後の連携・利用促進を図るため、「すこやかに生きる」をテーマにがん予防に関する講演やバリアフリー映画上映会を共催した。

(2) 子どもの読書活動を推進

子ども向けにおはなしイベントや、科学への興味と読書意欲の増進を図った科学教室、本の探し方の基礎を身につけ、図書館での調べものをする時のコツを学ぶイベントなどを開催した。また、市内小中学校などで絵本の魅力を伝える「えほんのひろば」を実施したほか、幼児への読書推進にも力を入れ、親と子のふれあいや図書館デビューとなる「赤ちゃんタイム」、親子で気兼ねなく乳幼児向け絵本を広げて楽しむことができる「こくじらひろば」を実施し、子どもの成長段階に合わせた読書体験の場を提供した。

- ① 子ども読書の日「おはなしウォッチング」・読書週間「おはなしウォッチング」（参加人数：延べ142人）
「おはなしのへや」を外から見えるようにして子どもも大人もおはなしなどを楽しんだ。
- ② 夏休み子ども科学教室「小さな生き物の行動のなぜ？」（全1回）（参加人数：10人）
- ③ 「めざせ！図書館マスター」（4回開催）・「図書館探検ブックにチャレンジ！」（配布冊数：397冊）
- ④ 「えほんのひろば」
キックス・三田市幼稚園のほか、市内全小学校と4中学校にも出張して開催した。

3. 図書館内サービス

(1) 図書館資料利用状況

読書推進の役割に加えて、住民の課題解決と地域の活性化につながる機能の整備を進めるため、法情報や新聞記事検索などのオンラインデータベースの提供、本図書館で蓄積されてきた図書館資料などを用いての調査相談事例のホームページによる一部公開などを行った。この他、除籍した図書館資料のうち、まだ資料価値のある資料の一部は市内コミュニティセンターへ提供した。

① 貸出

個人貸出（自動車文庫の貸出点数を含む）は1,018,194点（内訳は一般書682,168点、児童書234,059点、視聴覚資料31,684点、雑誌66,125点、録音図書4,158点）、団体貸出は25,618点（自動車文庫・公民館図書室での貸出含む）であった。

② 図書館開館日数・入館者数

図書館は332日開館（1月の特別開館日を含む）し、519,308人の入館者があった。

③ 登録者数（公民館図書室・自動車文庫での登録を含む）

項目	新規	総数
男性	2,364人	14,023人
女性	3,733人	20,927人
計	6,097人	34,950人

④ 資料数 412,450点（図書資料・視聴覚資料・録音図書を含む）

⑤ 複写サービス 著作権法に基づく図書館資料の複写サービスを行った。

モノクロ34,602枚 カラー5,348枚

⑥ 予約・リクエストサービス

予約・リクエストサービスに対応した件数は178,932件（Web予約113,705件含む）。
自館での対応だけでなく府立図書館や近隣の図書館などから延べ8,093冊の図書を借り受けて資料提供に努めた。

(2) 障がい者サービスほか館内サービス利用状況

活字の資料を利用するのが困難な利用者、来館が困難な障がい者に向けたサービスの充実に取り組んだ。また、利用者の資料を探すサポートを行う調査相談（レファレンス）サービスの提供にも努めた。貸出・返却カウンターにて気軽に職員と意思疎通が図れるようにコミュニケーションボードの設置も行った。

① 障がい者サービス

ボランティアによる対面朗読、点字・録音図書の製作のほか、1,462点の郵送貸出を行った。

② 調査相談（レファレンス）サービス

延べ1,084件の調査相談があった。

(3) 読書の魅力・図書館サービスの魅力をより多くの市民に伝えるためのPR活動

サービス内容をわかりやすくまとめた『河内長野市立図書館ご利用メニュー』、市内の魅力あるスポットと本との素敵な出会いを演出する『奥河内読書マップ』を作成し、配布やホームページでの公開を進めた。また、メールマガジンで新着情報や図書館行事を発信し、ICT技術も活用して図書館の魅力のPRに努めた。